

劇場・音楽堂等による共生社会実現のための人材養成講座

経験者向け講座

対象者:劇場・音楽堂等の職員で、障がいのある方を対象とした事業を実施したことがある方、企画をしている方（経験者）

開催日時:令和5年10月25日(水)から令和5年12月6日(水)まで

募集定員:12名程度

募集期間:令和5年8月1日(火)から8月31日(木)まで

応募多数の場合は抽選となります。結果通知は9月11日を予定しています。

申込方法:公文協 ホームページ(お知らせ)または下記URLからお申込みください。

<https://forms.office.com/r/XgupKm4PaG> (都合により変更となりました)

講義:5回シリーズ [第1回～第4回 オンライン(Zoom)・第5回 対面によるワークショップ]

I 10/25 (水)	●戦略的な事業企画をするには 劇場・音楽堂等に係る法律、政策、制度を確認し、社会的課題解決を目指した戦略的な事業を実施するための方法を考える。 講師 柴田 英紀氏 (公社)全国公立文化施設協会 アドバイザー
II 11/16 (木)	●先進事例から学ぶ-島根県民会館インクルーシブシアター・プロジェクト 島根県民会館が実施している「インクルーシブシアター・プロジェクト」を事例に、事業の目的、職員の想い、事業展開等について考える。 講師 島根県民会館職員
III 11/22 (水)	●広報、協働からその後の発展へ 「事業を企画しても当事者が来ない」という課題から事業の捉え方を見直し、広報や協働の在り方、協働からの発展について考える。 講師 南部 充央氏(一社)日本障害者舞台芸術協働機構 代表理事
IV 11/27 (月)	●事業評価-事業の社会的価値を表すには- 社会的課題解決を目指した事業の評価、ロジックモデルについて学び、アカウントビリティだけでなく事業の改善のツールとしての活用を考える。 講師 源 由理子氏 明治大学専門職大学院ガバナンス研究科 教授
V 12/5・6 (火～水)	●障害者を対象とした事業を企画する(対面・ワークショップ) ロジックモデルを用いて戦略体系を見直すワークショップをおし、よりよい事業とするための方策を考える。 講師 柴田 英紀氏 (公社)全国公立文化施設協会 アドバイザー

ワークショップ会場:東京都中央区銀座2-10-18 東京都中小企業会館9階(銀座駅 徒歩5分)

- 5回シリーズとなります。プログラム単位での申し込みは致しておりません。
- 講義タイトル、順番等が変更になる場合があります。
- 詳細は公文協ホームページ <https://www.zenkoubun.jp/> をご覧ください。

初心者向け講座

※募集は終了しました。たくさんのご応募ありがとうございました。

対象者:劇場・音楽堂等の職員で、これまで障害者を対象とした事業を主たる担当として実施をしたことがない方、これから実施をしようとしてされている方(初心者)

募集定員:20名程度

講義:5回シリーズ [第1回～第4回 オンライン(Zoom)・第5回 対面によるワークショップ]

I 6/29 (木)	●社会包摂と劇場・音楽堂～劇場法以降の展開と展望 講師 長津 結一郎氏 九州大学大学院 芸術工学研究院 准教授
II 7/4 (火)	●多様な人が参加できる事業づくり 講師 鈴木 京子氏 国際障害者交流センター ビッグ・アイ 副館長
III 7/6 (木)	●連携について「障害者芸術文化活動支援センター」の活動 講師 小川 智紀氏 特定非営利活動法人アートNPOリンク 理事・事務局長 坂野 健一郎氏 社会福祉法人みんなのできる 法人本部企画課長
IV 7/20 (木)	●事例から学ぶ 一事業実施者の発表一 可児市文化創造センターala「みんなのディスコ」 講師 澤村 潤氏 (公財)可児市文化芸術振興財団 事業制作課 係長 いわき芸術文化交流館アリオス「いわきアリオスにおけるユニバーサルデザインの取り組みについて」講師 田中 理紗氏 いわき芸術文化交流館アリオス 企画協働課 地域連携グループ サブチーフ
V 9/5 (火)	●障害者を対象とした事業を企画する(対面・ワークショップ) 講師 鈴木 京子氏 国際障害者交流センター ビッグ・アイ 副館長

ワークショップ会場:東京都中央区銀座2-10-18 東京都中小企業会館1階(銀座駅 徒歩5分)